

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	埼玉県理容美容専門学校
設置者名	学校法人 埼玉県理容美容専門学校

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
衛生専門課程	理容科	夜・通信	180時間	160時間	
	美容科	夜・通信	180時間	160時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

http://r.goope.jp/penginweb/menu/c370087

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	埼玉県理容美容専門学校
設置者名	学校法人 埼玉県理容美容専門学校

1. 理事（役員）名簿の公表方法

http://r.goope.jp/penginweb/menu/c370087

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	学識経験者/専門分野における業界関係者	2024年6月29日 ～ 2027年6月28日	理事長、総括、その他関係職務
非常勤	学識経験者/専門分野における業界関係者	2024年6月29日 ～ 2027年6月28日	副理事長、運営、その他関係職務
非常勤	学識経験者/元公共団体等の関係者	2024年6月29日 ～ 2027年6月28日	総務、その他関係職務
非常勤	学識経験者/専門分野における業界関係者	2024年6月29日 ～ 2027年6月28日	教育、その他関係職務
非常勤	学識経験者/専門分野における業界関係者	2024年6月29日 ～ 2027年6月28日	渉外、その他関係職務
非常勤	学識経験者/元公共団体等の関係者	2024年6月29日 ～ 2027年6月28日	財務、その他関係職務
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	埼玉県理容美容専門学校
設置者名	学校法人 埼玉県理容美容専門学校

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>○授業計画(シラバス)の作成過程</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教育課程編成係がシラバス記載項目を検討 2 教育課程編成係長が教務会議でシラバス作成について説明 3 シラバス管理担当でシラバス作成依頼一式を確認 4 シラバス管理担当が全教員にシラバス作成を依頼(シラバス作成ガイド等を送付) 5 全教員がシラバス管理担当にシラバスを提出 6 シラバス管理担当がシラバスを点検し、記載事項不備のシラバス再提出を依頼 7 該当教員がシラバス管理担当にシラバスを再提出 8 教育課程編成係がシラバスを再点検 9 シラバス完成 <p>○授業計画の作成・公表時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成時期：12月中旬～3月下旬 ・公表時期：3月31日 	
授業計画書の公表方法	http://r.goope.jp/penginweb/free/syllabus2020
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>○履修認定の厳格かつ適正な実施状況</p> <p>各学生が履修した科目の学修成果を、シラバスに明示してある学習の到達目標とその評価の方法(成績評価の方法・基準)に基づき、科目担当教員が総合的に評価をすることで、厳格かつ適正に履修を認定している。</p> <p>当該科目の標準的な達成レベルの目安(成績評価で「A」に相当する能力・技能)を具体的な学習到達目標とし、目標到達度を測るために相応しい評価方法(試験、小テスト、課題、レポート、発表・実技、授業への参加・意欲、その他)を行っている</p> <p>なお、1年次末には進級判定会議をもって進級を、2年次末には卒業判定会議をもって卒業するものとする。</p>	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

○GPAの実施に係る取組の概要

学生自身が、学内での自分の成績の相対的な位置づけを認識し、意欲的に学修を進めていくことができるよう、公平性と透明性を確保し、かつ国際的に通用する基準であるGPA(Grade Point Average)制度を用いた成績評価を行い、修学指導や優秀な学生の表彰等に利用する。

○GPAによる成績評価の指標設定

本学学則に定める単位履修規程によりあらかじめ設定した以下の算出方法により、GP数値およびGPA数値を算出している。なお、この算出方法は<http://r.goope.jp/penginweb/menu/c370087>にて公表している。

- 1 成績の評価は、試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して判定する。
- 2 成績の評価(GP)は次の通りとし、A、B、C、D及びEを合格とし所定の単位を与える。

評価	評点	GP
A	90点～100点	4
B	80点～89点	3
C	70点～79点	2
D	60点～69点	1
E	追試験及び再試験合格者	1
F	59点以下	0
放棄	0点	0

- 3 放棄とは、授業時間の3分の1を超えて授業に出席せず、又は試験を受けなかった場合をいう。
- 4 成績の評価がFや放棄など不合格になった科目は、追試験及び再試験を受験し合格をすれば改めて履修することができる。
- 5 平均評価点(GPA)は、学生が受講した個々の授業の成績評価を総合した達成度の測定のことであり、次の算式で算出するものとする。

$$\text{平均評価点(GPA)} = ((A \text{ の単位数} \times 4 + B \text{ の単位数} \times 3 + C \text{ の単位数} \times 2 + D \text{ の単位数} \times 1 + E \text{ の単位数} \times 1) / (\text{総登録単位数}))$$

客観的な指標の
算出方法の公表方法

<http://r.goope.jp/penginweb/menu/c370087>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

○卒業認定の方針（ディプロマポリシー）

本校が育成する人材の到達目標として設定する以下の資質能力を身に付け、基準となる授業時間数を修得し、卒業要件を満たしたものに卒業を認定する。

- ①建学の精神を理解し、学則を順守する
- ②業につく意志がある
- ③美と健康に興味をもち、業を通じて人を笑顔に、人を幸せにしたいという、おもてなしの心を持って行動する

○卒業の認定に関する取組の概要

- 1 入学・卒業学年の最初に、卒業要件について資料を配布し、履修が必要な科目の明示と履修に必要な具体的要件の説明を行う。
 - ①全課程を履修
 - ②科目ごとの出席率が 3 分の 2 以上
 - ③総合評価において合格基準を満たす
 - ④学生納付金を完納
- 2 卒業判定会議で全学生の評価や出席状況などの履修状況を並べ、卒業の基準を満たす学生には卒業を認定している。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

<http://r.goope.jp/penginweb/menu/c370087>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	埼玉県理容美容専門学校
設置者名	学校法人 埼玉県理容美容専門学校

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://r.goope.jp/penginweb/menu/c370087
収支計算書又は損益計算書	http://r.goope.jp/penginweb/menu/c370087
財産目録	http://r.goope.jp/penginweb/menu/c370087
事業報告書	http://r.goope.jp/penginweb/menu/c370087
監事による監査報告（書）	http://r.goope.jp/penginweb/menu/c370087

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門課程	理容科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,010 単位時間	780 単位時間	420 単位時間	810 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			2,010 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		37人	0人	3人	5人	8人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 当該前年度末に実施する教育課程編成委員会の決議内容を受けて教育目標を策定、教育課程の編成を行い、3月末までに授業を計画する。
成績評価の基準・方法
（概要） 成績の評価は、試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して判定する。 客観的な指標としてGPAの数値を算出している。
卒業・進級の認定基準
（概要） 本校が育成する人材の到達目標として設定する資質能力を身に付け、基準となる授業時間数を修得し、卒業要件を満たしたものに卒業を認定する。
学修支援等
（概要） 授業料等を納付するのが困難な者を対象とした、「学生納付金の減免」を規定している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
19人 (100%)	0人 (0%)	19人 (100%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 理容室、シェービングエステ等 利用サービス業			
（就職指導内容） 個別相談の実施、無料職業紹介業紹介者の配置			
（主な学修成果（資格・検定等）） 理容師免許、ネイル検定、日本化粧品検定、色彩検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
39人	3人	7.7%
（中途退学の主な理由） 進路変更、体調不良、経済的な問題		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任と学生の二者面談（一年次）、キャリアサポートとカウンセリングの充実		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
衛生	専門課程	美容科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,010 単位時間	780 単位時間	420 単位時間	810 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
		2,010 単位時間					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
240人	231人	0人	12人	6人	18人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 当該前年度末に実施する教育課程編成委員会の決議内容を受けて教育目標を策定、教育課程の編成を行い、3月末までに授業を計画する。

成績評価の基準・方法 (概要) 成績の評価は、試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して判定する。 客観的な指標として GPA の数値を算出している。
卒業・進級の認定基準 (概要) 本校が育成する人材の実現のための到達目標として設定する学習・教育目標に達し、卒業までに身につけなければならない学習成果を獲得し、卒業要件を満たしたものに卒業を認定する。
学修支援等 (概要) 授業料等を納付するのが困難な者を対象とした、「学生納付金の減免」を規定している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
101 人 (84.2%)	0 人 (0%)	96 人 (95.0%)	5 人 (5.0%)
(主な就職、業界等) 美容室、ネイルサロン、エステティックサロン等 美容サービス業			
(就職指導内容) 個別相談の実施、無料職業紹介業紹介者の配置			
(主な学修成果 (資格・検定等)) 美容師免許、ネイル・メイク・エステの各検定、日本化粧品検定、色彩検定			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
222 人	10 人	4.5%
(中途退学の主な理由) 進路変更、体調不良、経済的な問題		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任と学生の二者面談 (一年次) 、キャリアサポートとカウンセリングの充実		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
理容科	100,000 円	576,000 円	657,000 円	教材費, 実験実習費, 施設費等
美容科	100,000 円	576,000 円	672,000 円	教材費, 実験実習費, 施設費等
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
http://r.goope.jp/penginweb/menu/c370087		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
<p>○主な評価項目</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教育理念・目標 2 学校運営 3 教育活動 4 学修成果 5 学生支援 6 教育環境 7 学生の受け入れ募集 8 財務 9 法令等の遵守 10 社会貢献・地域貢献 <p>○評価委員会の構成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定数：委員の定数は5名以上9名以内とし、学校長が選任し委嘱する ・構成：保護者、PTA関係者、地域住民、企業等関係者、卒業生、その他から原則3種以上の属性で構成する <p>○評価結果の活用方法</p> <p>各評価項目に該当する教育課程編成委員会等の各委員会に評価結果を伝達し、改善の方策を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：7月 ・責任者：理事長 		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
株式会社 佐伯紙工所 代表取締役、さいたま商工会議所 名誉会頭、さいたま市シルバー人材センター 理事長	2025年4月1日～ 2026年3月31日	企業等関係者

元 一般社団法人 埼玉県専修学校各種学校協会 事務局長、元埼玉県立高等学校校長	2025 年 4 月 1 日～ 2026 年 3 月 31 日	その他
会議所 女性部長、全美連 着付学会 十傑 名 人位	2025 年 4 月 1 日～ 2026 年 3 月 31 日	企業等関係者
埼玉県美容業生活衛生同業組合 川口支部 支部 長	2025 年 4 月 1 日～ 2026 年 3 月 31 日	企業等関係者
埼玉県理容生活衛生同業組合 前副理事長	2025 年 4 月 1 日～ 2026 年 3 月 31 日	企業等関係者
現埼玉県立高等学校教員	2025 年 4 月 1 日～ 2026 年 3 月 31 日	企業等関係者
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
http://r.goope.jp/penginweb/menu/c370087		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) www.sairibi.com
